

今月のカレンダー

■休診 ■午後休診

まちだ歯科クリニック

診療時間 (木曜・日・祝日休診)
平日 9:00-13:00 14:00-18:00
土曜 9:00-14:00 (受付終了)
院長不在 6/14 (火) 14:00~15:30
6/24 (金) 終日



月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

ゆみこ歯科クリニック

診療時間 (日・祝日休診)
平日 9:00-12:30 14:00-18:00
木・土曜9:00-12:30 午後休診
院長不在日 第1火曜午後 水曜終日
金曜午前 訪問診療 6/4 6/18 (土)



※院内メンテナンスの為6月は半日休診日があります。ご迷惑おかけいたします。

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

まちだ歯科スタッフ通信

★メタボリックドミノ

○メタボリックドミノとは…

メタボリックシンドロームや、それに伴う様々な全身疾患に至るまでの過程を表現したものです。病気は一度に起きるものではなく、時間を追って、いわばドミノ倒しのようになり病気が発症していくという考えを表しています。



「まだ痛くないし、大丈夫」と思っているむし歯や歯周病は、実は全身の病気のスタート地点。最初の1枚が倒れてしまうとその流れを途中でストップさせるのは難しくなります。

○将来の健康を守るために

メタボリックドミノは最初の1枚が倒れないようにすることが大切です！定期的な歯科検診で、お口の健康だけでなく、将来の全身の健康を守っていきましょう。

Dr.s MESSAGE

ゆみこ歯科クリニック院長の町田由美子です。巷にあふれる情報の根拠はどこにあるのか？2年以上にわたるコロナ禍で、情報の信憑性を評価し行動してきたことと思います。そろそろ行動基準が変わる時期にきています。根拠（エビデンス）を見極めて行動の幅を広げていけると良いですね。

新年度になると学校歯科健診に伺う機会があります。高校卒業後は歯科健診を受ける機会がなく痛みが出て初めて歯科のお世話になるという方が多いと思います。

熊本県歯科医師会が広域連合より委託され、後期高齢者（75歳以上）の歯科口腔健診の受給者統計分析（令和2年度分）を行いました。後期高齢者の以下健診を受診している人で、歯科口腔健診を受けている人は受けていない人よりも、医療費、介護費ともに低く一人当たりの

年間医療費を比較すると、熊本県後期高齢者全体の医療費が約105万円に対し、歯科口腔健診受診者は約50万円と約2分の1でした。

要治療者は56.9%。そのうち歯周病・糖尿病や高血圧と関連性があると言われており、悪化させないことが重要です。また、歯数と噛み合わせの状態は認知症と骨折に関連があるという結果でした。

他にもいろいろなデータがわかりましたのでリーフレット等ができましたら皆様に提示したいと思います。熊本市では今年度より年度内に40歳、50歳、60歳、70歳になる皆様に歯周病検診を受けることが出来るようになります。

歯科と全身の健康のかかわりが重要視され、今後国民の皆歯科検診の実現も叫ばれております。「健康で長生き」に歯科が貢献できるように、これからも日々邁進したいと思っております。

町田 由美子





優和会
Staff Blog
随時更新中!!

ゆみこ歯科スタッフ通信

歯の着色の原因

歯の着色の原因には、外因性と内因性のものがあります。

外因性の着色の原因にはコーヒー、緑茶など日常的に摂取したものと、喫煙している方はタバコに含まれるヤニによる着色などがあります。

内因性の着色の原因には進んだ虫歯などにより歯の神経を取ってことで歯が黒っぽくなってしまふものがあります。また、神経のある歯でも加齢により歯が黄ばんだように感じる事があります。

歯の着色を落とす方法

着色は歯磨き粉のみですべて落とすことはできません。外因性の歯の着色は、普段の歯磨きで着色を予防して、それでもついてしまう着色は定期的にクリーニングを行うことで落とせます。



内因性の着色は、ホワイトニング、白い被せ物を被せる方法があります。ホワイトニングには歯科医院で行うオフィスホワイトニングと家庭で行うホームホワイトニングがあります。白い被せ物は、いろんな材質があります。

着色が気になる方はご気軽に、スタッフにご相談ください。
優和会 NEWS LETTER 内の文章・画像全て転記・転載不可。無断使用お断りいたします。

訪問診療部より

食中毒予防と口腔ケア



食中毒は、「細菌」や「ウイルス」などが原因で起こります。細菌は、温度や湿度などの条件が揃うと食べ物の中で増殖します。

食中毒は1年中発生しますが、湿度や気温が上昇する梅雨時から夏にかけては、細菌が繁殖しやすい環境となる為、特に細菌性の食中毒が発生しやすくなります。

食品衛生法で定める食中毒菌には、腸管出血性大腸炎(O-157など)、カンピロバクター菌、サルモネラ菌、腸炎ピブリオ、黄色ブドウ球菌、ボツリヌス菌など16種類があります。

健康な人でも口の中には、500種類以上の細菌がすんでいると言われていますが、その中には、食中毒の原因菌になる黄色ブドウ球菌も含まれています。歯垢は様々な細菌が密着してスクラムを組んでできている為、歯垢が増えれば黄色ブドウ球菌もさらに増加して、食中毒が起こりやすくなる可能性もあるのです。

～食中毒を防ぐための3原則～

『菌を増やさないこと』・『菌を付けないこと』
『殺菌をすること』です。
お口の中の菌を増やさないようにして、食中毒のリスクを減らす為にも、口腔ケアは大切です!

医療法人社団 優和会 保険医療機関・労災保険指定医療機関、バリアフリー化、施設内全面禁煙、熊本県ハートフルパス制度協力、歯科健康診査・妊婦歯科検診・歯の健康相談・患者満足度調査実施、歯科医師臨床研修施設、見学、実習生・インターンシップ 随時受入れ中

先月の学び

●町田 宗一郎
医療対策委員会
ITIインプラントCongress

●町田 由美子
県歯理学会
在宅歯科医療連携室会議
訪問歯科連携会議
介護認定審査会
県歯厚生医療管理会議
在宅歯科医療連携モデル地域会議
マウスピース矯正講習会
磁性アタッチメント講習会
口臭治療研修会
保険改正説明会

●折田 剛
施設基準講習会

●松岡 輝
歯科研究会 (磁性アタッチメント)

●柿本鮎美 村上加那子 吉岡夏未
医院が大切! エムドゲインを使った
歯周組織再生治療の実例

歯科補助スタッフ募集

器具の消毒等のお仕事です。
週2日～3日程度
時間も働き方も応相談!
年齢問いません。
勤務場所: ゆみこ歯科
担当: 出田

